

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【公開番号】特開2006-69899(P2006-69899A)

【公開日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2006-011

【出願番号】特願2004-251381(P2004-251381)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/00 (2006.01)

C 0 8 G 77/452 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/06

C 0 8 G 77/452

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月31日(2007.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 7】

特に好ましい成分(B)として、ベンジルアルコール、ベンジルオキシエタノール、プロピレンカーボネート及びポリプロピレングリコール(数平均分子量300~500、特に400)が挙げられる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 9】

【表 1】

(ハリ・コシ向上効果) <u>4</u> : 明らかにハリ・コシの向上を感じる <u>3</u> : ハリ・コシの向上を感じる <u>2</u> : ややハリ・コシの向上を感じる <u>1</u> : あまりハリ・コシの向上を感じない <u>0</u> : ハリ・コシの向上を感じない	(まとまり性) <u>4</u> : まとまっている <u>3</u> : ややまとまっている <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : ややまとまり悪い <u>0</u> : まとまり悪い
(感触：滑らかさ) <u>4</u> : 滑らか <u>3</u> : やや滑らか <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : やや滑らかでない <u>0</u> : 滑らかでない	(感触：しっとり感) <u>4</u> : しっとりする <u>3</u> : ややしっとりする <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : あまりしっとりしない <u>0</u> : しっとりしない
(感触：柔らかさ) <u>4</u> : 柔らかい <u>3</u> : やや柔らかい <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : あまり柔らかくない <u>0</u> : 柔らかくない	(感触：ごわつき) <u>4</u> : ごわつかない <u>3</u> : ややごわつかない <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : ややごわつく <u>0</u> : ごわつく
(感触：べとつき) <u>4</u> : べとつかない <u>3</u> : ややべとつかない <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : ややべとつく <u>0</u> : べとつく	(ツヤ) <u>4</u> : 顕著なツヤの改善がみられる <u>3</u> : ツヤの改善がみられる <u>2</u> : どちらともいえない <u>1</u> : ツヤの改善がみられない <u>0</u> : ツヤがなくなった

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0092

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0092】

実施例 2

実施例 1 で使用したのと同様のセット性評価毛束を、以下に示す毛髪化粧料（本発明品 4）を用いて、1 回、3 回、7 回処理を行ったときのセット保持率を、実施例 1 と同様にして評価した。この結果を表 3 に示す。